

輝く2学期のスタート

何度でもこころの紐を結び直そう

笑輝

第14号
加賀中学校
校長室

みんなで創る実りの秋

例年になく猛暑が続いた長い夏休みが終わり、校舎に生徒たちの元気な笑顔と歓声が戻ってきました。静まり返っていた学校に息吹が吹き込まれ、いよいよ実りの2学期が始まります。

この夏休み中、生徒たちは学校の外でも内でも、本当に素晴らしい輝きを見せてくれました。地域のボランティア活動に自ら手を挙げ、汗を流しながら地域の方々と笑顔で交流する姿。連日の暑さに負けず、仲間と声を掛け合いながら、ひた向きに白球やボールを追いかける、あるいは熱心に楽器を奏で、作品作りに没頭した部活動の姿。どれもが本校の誇りです。大会等で結果を残した生徒はもちろん、日々地道に努力を積み重ねた一人ひとりのプロセスに、心からの拍手を送ります。

さて、久しぶりの学校への登校を迎えた今、皆さんの心の中はどのような状態でしょうか。「よし、やるぞ」とやる気に満ちている人がいる反面、「なんとなく体がだるいな」「友達とうまく話せるかな」「授業についていけないだろうか」と、心や体に小さな不安やモヤモヤを抱えている人も少なくないはずです。長い休みのあと、気持ちの切り替えが難しくなったり、心が不安定になったりするのは、決して特別なことではありません。誰もが多少なかなかなければならない自然な心の変化です。だから、もし今不

安を感じていても、焦る必要はまったくありません。まずは朝、決まった時間に起きて学校へ足を運べた、そのこと自体が素晴らしいことです。学校は、皆さんが完璧でいることを求める場所ではありません。困ったことや、一人で抱えきれない不安があるときは、いつでも周りの先生たちに話を聞かせてください。皆さんの小さなSOSを受け止め、寄り添うために、私たち教職員がいます。どうか安心して、自分のペースで少しずつ学校の生活リズムを取り戻していきましょう。

2学期は、1年の中で最も長く、そして最も学校が活気にあふれる季節です。特に大きな行事である「笑輝祭・文化の部」が控えています。文化の部は、一人ひとりの個性が光り、クラスや学年、そして全校生徒が一つになれる最大のチャンスです。弁論や合唱など、それぞれが自分の得意な分野で輝き、また仲間を支え合うことで、言葉にできない大きな感動が生まれます。行事を成功させるために大切なのは、全員が楽しむことです。全校生徒みんなでアイデアを出し合い、力を合わせて一つのものを創り上げていく。そのプロセスそのものが、学校生活を何倍も楽しく、充実したものにしてくれます。前を向き、みんなでワクワクしながら、この素晴らしい2学期を盛り上げていきましょう。

今学期もよろしく願います

保護者の皆様、夏季休業中における温かい見守りと、日頃からの本校の教育活動へのご理解・ご協力に、心より感謝申し上げます。

夏休み中に行われました、PTC奉仕作

業におきましては、早朝からの大変暑いく中、多くの皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。皆様のご協力のおかげで、生い茂っていた雑草がすっきりと刈り取られ、校庭や校舎周辺が見違えるほど美しく整備されました。綺麗になった環境のなかで、子どもたちは本日、気持ちよく2学期の一步を踏み出すことができております。保護者の皆様が流してくださった汗と、学校を支えてくださる温かいお気持ちに、教職員一同、改めて深く御礼申し上げます。

2学期は、子どもたちが大きく成長する素晴らしい機会であると同時に、精神的にも肉体的にもエネルギーを多く使う時期です。学校では一人ひとりの変化に目を配り、丁寧な指導と支援に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子様の体調や様子の変化など、気になることがございましたら、いつでも遠慮なく学校までご相談ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。



3年登校日に高校出前講座がありました。充実した高校生活にするために、今大切にしたいことを学びました。3年生のみなさん、自分のペースでゆっくりと進もう。